～ 産・学・官の連携で都市と地域の未来をひらく ～

令和8年10月13日

第23回　新都市社会技術セミナー　開催報告（1／2）

令和8年10月13日（火）に、大手前合同庁舎（近畿地方整備局）において、第23回新都市社会技術セミナー（主催：新都市社会技術融合創造研究会）を開催し、WEB参加を含め約90名（委員・発表者除く）が聴講する中、各研究成果の発表が行われました。

■新都市社会技術融合創造研究会（委員長：大西有三京都大学名誉教授）は、社会資本の整備、維持管理に関わる技術の普及を目的として、平成14年度に設置され、産・学・官の連携によって様々な技術研究プロジェクトに取り組んでいます。

■なお、今回のセミナー講演資料につきましては、新都市社会技術融合創造研究会HPに掲載しておりますので、あわせてご覧ください。

◆大西委員長開会挨拶（概要）



新都市社会技術セミナーも今回で23回目ということで、本日も8件の研究テーマがあり、実務における課題に対して、どのように研究を行ったか発表をされると思います。実装という言葉がよく使われているのですが、ただ単に研究を行うだけでなく研究内容が実務に応用されて使われることが大きなポイントになると考えます。様々なご意見、疑問点などあれば積極的に質問していただき、実務の参考にして頂ければ幸いです。

◆小林副委員長閉会挨拶（概要）



今回で23回目のセミナーとなり、長期に渡り本研究会が継続したことをうれしく感じます。これまでの取り組みを振り返り、今後どのように高見を目指していくのか検討していきたい。本日のセミナーでは、特に終了した3件の研究は、3年間の研究成果を十分に発表いただけたと考えます。もっと伝えたいことがあったかと思いますが、3年間ご苦労様でした。

■第23回新都市技術セミナー講演内容

14:00 ～		開　会
14:10 ～	新規	① 自然由来重金属等によるリスクの推定と低減に関する研究 プロジェクトリーダー　勝見　武（京都大学大学院　地球環境学堂　教授）
14:30 ～	新規	② ポットホールの再発抑制に向けた緊急補修技術の高度化に関する研究 プロジェクトリーダー　久利　良夫（京都大学大学院　地球環境学堂　客員教授）
14:50 ～	継続	③ 再生骨材を利用した中温化アスファルト混合物の社会実装に向けた、現状課題の抽出から対応策の検討、実大載荷試験に舗装の耐久性評価に至るまでの総合的研究 プロジェクトリーダー　山本　貴士（京都大学経営管理大学院　教授）
15:10 ～	継続	④ 道路地下埋設物の三次元データ取得方法の検討およびその施工・維持管理における利活用に関する研究 プロジェクトリーダー　小山　倫史（関西大学　社会安全学部　教授）
15:30 ～	継続	⑤ 官民連携による特殊車両通行制度のデジタルトランスフォーメーション プロジェクトリーダー　塩見　康博（立命館大学　理工学部　環境都市工学科　教授）
15:50 ～		休　憩
16:05 ～	完了	⑥ PC橋の維持管理におけるデジタルツインを用いた構造性能の評価に関する研究 プロジェクトリーダー　三木　朋広（神戸大学大学院　工学研究科　教授）　録画発表
16:35 ～	完了	⑦ PC橋の健全性に関する評価手法の総合的研究および維持管理における有効性の提案 プロジェクトリーダー　杉浦　邦政（京都大学大学院　地球環境学堂　客員教授）
17:05 ～	完了	⑧ 公的交通情報と民間交通情報の融合による異常気象発生時等における交通状況推定及び対策に関する研究 プロジェクトリーダー　大西　正光（京都大学大学院　工学研究科　教授）
17:35 ～		閉　会



【セミナーの聴講状況】



【勝見教授（代理）の講演状況】
※代理発表（京都大学_加藤助教）



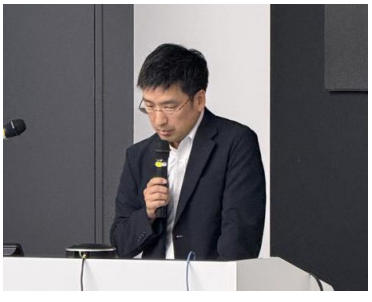
【久利教授の講演状況】



【山本教授（代理）の講演状況】
※代理発表（京都大学_瀬尾教授）



【小山教授の講演状況】



【塩見教授の講演状況】



【杉浦教授の講演状況】



【大西教授（代理）の講演状況】
※代理発表（京都大学_西田教授）

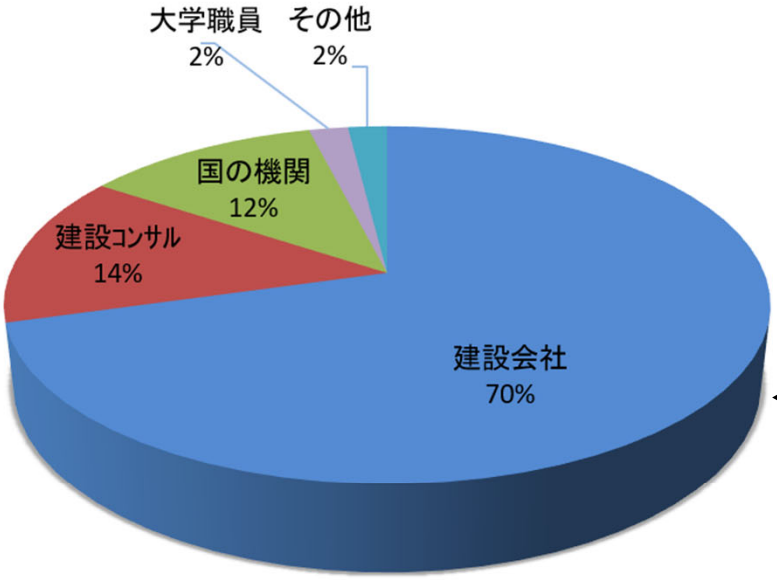
【問い合わせ先】　国土交通省　近畿地方整備局　近畿技術事務所
〒573-0166　大阪府枚方市山田池北町11－1　TEL：072-856-1941
＜新都市社会技術融合創造研究会事務局＞
<http://www.kkr.mlit.go.jp/road/shintoshikenkyukai/>

産･学･官の連携で都市と地域の未来をひらく
第23回　新都市社会技術セミナー　開催報告（2／2）

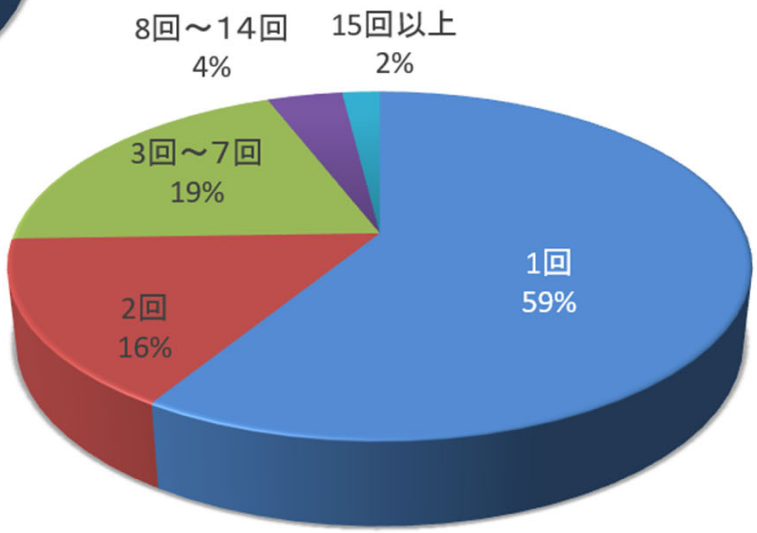
聴講者アンケート結果

新都市社会技術融合創造研究会では、研究会発展のため、聴講者に対し、本セミナーに関するアンケートへの協力をお願いし、聴講者のうち、51名にご協力いただくことができました。アンケートへのご協力、ありがとうございました。

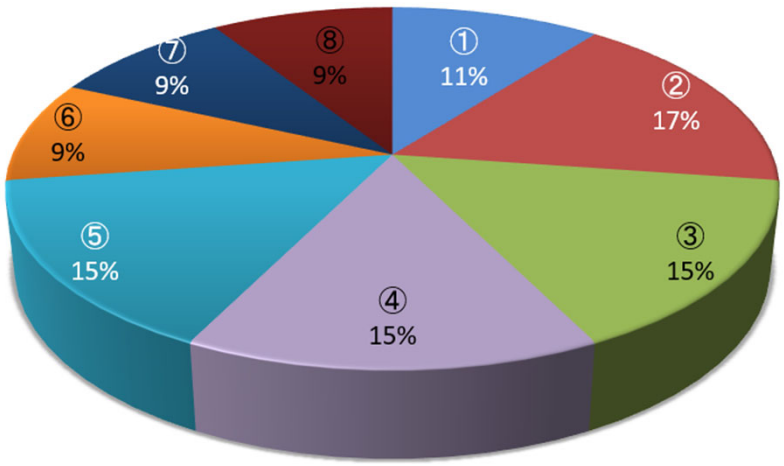
＜1. 聴講者の所属＞



＜2. セミナーへの参加回数＞



＜3. 興味のあったプロジェクト＞



① 自然由来重金属等によるリスクの推定と低減に関する研究
② ポットホールの再発抑制に向けた緊急補修技術の高度化に関する研究
③ 再生骨材を利用した中温化アスファルト混合物の社会実装に向けた、現状課題の抽出から対応策の検討、実大載荷試験に舗装の耐久性評価に至るまでの総合的研究
④ 道路地下埋設物の三次元データ取得方法の検討およびその施工･維持管理における利活用に関する研究
⑤ 官民連携による特殊車両通行制度のデジタルトランスフォーメーション
⑥ PC 橋の維持管理におけるデジタルツインを用いた構造性能の評価に関する研究
⑦ PC 橋の健全性に関する評価手法の総合的研究および維持管理における有効性の提案
⑧ 公的交通情報と民間交通情報の融合による異常気象発生時等における交通状況推定及び対策に関する研究

＜4. その他の意見＞

○良かった点
・貴重な実験や検討結果を発表頂けたので大変勉強になった。今後も新都市の取り組みを継続して欲しい。
・維持管理に関する研究も多く、現場での問題解決に注視していることがうかがえた。今後も維持管理に関する研究を色々行って欲しい。
・終了プロジェクトについて、業務において実装を考えるのは良い試み。整備局として積極的にフォローアップして欲しい。

○改善すべき点
・１件あたりの時間は丁度良いと思いますが、少し件数が多く間延びするので、もう少し発表件数を絞ることができないか。
・前面スクリーンが設備不調で使用できなくなり残念であった。プロジェクターで代用していたが少し見えにくかった。